



森と海の自然科

## 石清水八幡宮と流れ橋の散策案内

夏の暑い中、一時間半位平坦なサイクリング道を歩きますが、熱中症、紫外線対策を十分に行い緊急事態、まん延防止等で、ゆるんだ足腰の筋肉をゆっくり歩いて鍛えましょう。



石清水八幡宮

石清水八幡宮は、平安時代の貞観元年（859 年）後に千年の都となる平安京を護るために、九州からこの男山の峰に迎えられた八幡大神（はちまんおおかみ）が始まりです。天皇家や武士の信仰を集め伊勢神宮に次ぐ社格となる。多くの荘園や淀川の水運の関所をおさえて隆盛をきわめた。本殿の周辺には、多くの仏堂や仏塔が建てられ「男山四十八坊」とよばれる坊が立ち並んでいて、神仏習合の神様でした。



ケーブル乗り場



流れ橋



流れ橋は、木津川に架かる全長 356, 5 メートルの日本最長の本橋。増水の際は、抵抗を減らすため床板が流れるように設計している。白砂・清流の風景は、映画のロケに度々利用されている。



三川合流は、木津川・宇治川・桂川が合流して淀川となる。京都と大阪の間になる、男山と天王山のあいだで合流するスケールの大きな合流風景は珍しく貴重な景観です。合流地点の背割堤は、1.4 km に渡りソメイヨシノが約 250 本（台風で倒れて少し無くなっています）植えられていて、花見時期は圧巻の美しさです。

## 記

- ・日 時 2021年7月15日（木曜日） 京阪石清水八幡宮駅改札口 10時集合
- ・持ち物 弁当、飲み物、雨具、ストック（必要な方）
- ・行 程 10:05～約6km平坦で信号もない。歩行者・自転車専用道路を歩きます。  
11:45 流れ橋散策と昼食（トイレにペーパー有りません）  
四季彩館の地元野菜直売所に寄る  
13:23 バスで駅に戻る（230円）  
13:45 ケブルカーで石清水八幡宮へ参拝（300円；イコカ、ピタパ可）  
14:30 表参道を下山  
15:00 一の鳥居で解散

**\*雨天時の開催判断は、前日の18:00時ころに連絡いたします。**

（担当Aグループ・里川 ；森 憲子）



散策マップ

（文責：森 憲子）（作成：杉谷）